

三豊市の取組について

三豊市 政策部地域戦略課 坪井和輝

2025.8.5

©Mitoyo City All Rights Reserved. Confidential



【自己紹介】



名前：坪井 和輝 37歳

出身：三重県名張市

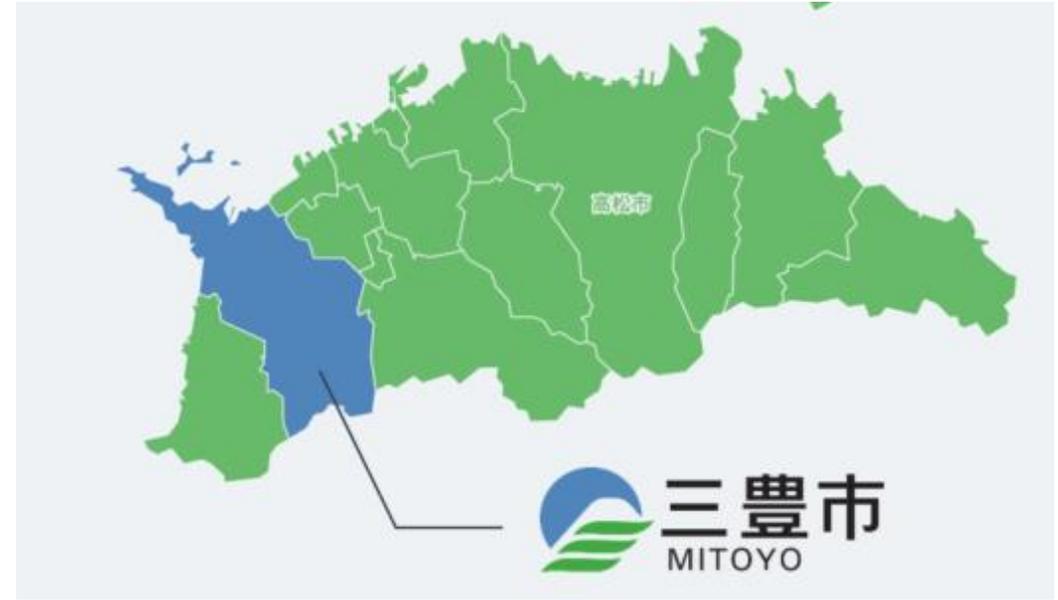
経歴：2011年4月～2019年3月
井村屋株式会社(東京6年・大阪2年)
2019年4月～現在
三豊市役所(7年目)

三豊との出会い：妻の実家

趣味：スポーツニュースを見ること
子どもとプール

特技：お菓子・アイスに詳しいこと
子どもと喋ること
どこにでも飛び込んでいけること

【香川県三豊市とは】



人口

61,857 人

2020年 / 香川県第3位

世帯数

23,087 世帯

2020年

高齢化率

36.5 %

2020年

総面積

222.70 km²

2020年 / 香川県第2位

【三豊市を取り巻く環境の変化】



2016年～地域商社(瀬戸内うどんカンパニー)
設立に向け、事業開始



共助による民間主導のプロジェクトが続々と誕生



2018年頃 父母ヶ浜の観光客急増

デジタルとリアルが融合した地域生活圏の形成促進

参考資料7
第15回デジタル田舎都市実現推進委員会
(令和5年12月14日) 国土交通省資料[抜粋]

【課題】 地方の危機
 ✓ 地方の中心部や都市でも人口減少
 ✓ 生活サービス提供機能が低下・喪失
 ✓ 統制の分野、行政的対応は限界

【目指す姿】 地域生活圏の形成
 デジタルの高度活用と良質な環境からの地域資源で
 □ 生活サービスの利便性の最適化と統合化
 □ 地域内経済循環の仕組みを構築
 → サービスが持続的に提供される地域生活圏を形成

□ 国土形成計画 (R5.7閣議決定) 抜粋
 デジタルを高度活用しながら、暮らしに必要なサービスを持続的に提供される地域生活圏を形成し、社会課題の解決と地域の魅力向上を図る。

地域生活圏の形成に向けてのモデル事例 (香川県三豊市) 市民生活を支えるサービス網の構築

三豊市の基礎情報
 ○人口: 6.1万人 (推定)
 ○香川県で7番目の広さ

地理的課題
 ○人口減少に伴う地域内で就業・就学が難しくなる傾向が顕著
 ○高齢化率が高く、高齢者が多い傾向が顕著
 ○人口減少に伴う地域内で就業・就学が難しくなる傾向が顕著
 ○高齢化率が高く、高齢者が多い傾向が顕著

三豊市 データ連携推進「早稲の産地」
 ● 各グループ事業の連携強化
 ○ 各グループ事業の連携強化

人対人形成
 ● 地元企業等1社1社の内情を把握
 ● 地元企業等1社1社の内情を把握

地域交通
 ● 地元企業等1社1社の内情を把握

主体的連携
 ● 地元企業等1社1社の内情を把握

移住・仕事マッチング
 ● 地元企業等1社1社の内情を把握

□ 官民が連携した先進的なモデル事例の創出や伴走支援、情報開示
 □ デジタル活用による産業振興交付金との連携をはじめ関係府省が一体で地域生活圏の形成を促進

全国各地から注目される地域に
(国土交通省 地域生活圏のモデル事例に)

関係人口創出 香川県三豊市の事例

瀬戸内ワークス株式会社 原田佳南子

自己紹介

原田 佳南子

瀬戸内ワークス株式会社 代表取締役

暮らしの大学株式会社 取締役／暮らしの交通株式会社 取締役

兵庫県生まれ、札幌育ち、東京出身

慶應義塾大学SFC卒業後、楽天株式会社入社

トラベル事業で9年間宿泊施設の営業、地方創生に携わる

2016年内閣官房まち・ひと・しごと創生本部と民間企業が設立したふるさと名品
オブ・ザ・イヤー実行委員会にて、**地域商社協議会の運営**を担当

2017年楽天を退社、2018年**UDON HOUSE**事業の立ち上げのため三豊市へ移住

2019年4月 瀬戸内ワークス株式会社設立

2020年2月 **瀬戸内ワークスレジデンスGATE** オープン

2021年1月 **URASHIMA VILLAGE** オープン

2022年4月 瀬戸内暮らしの大学 設立

2022年9月 暮らしの交通**Mobi**スタート

2025年4月 佐賀県神埼市に家族の拠点を移し地方と地方の二地域居住を始める



地域の暮らし・仕事

地域の人材不足を地域外の人材で。
常に人が流動する仕組み作り。

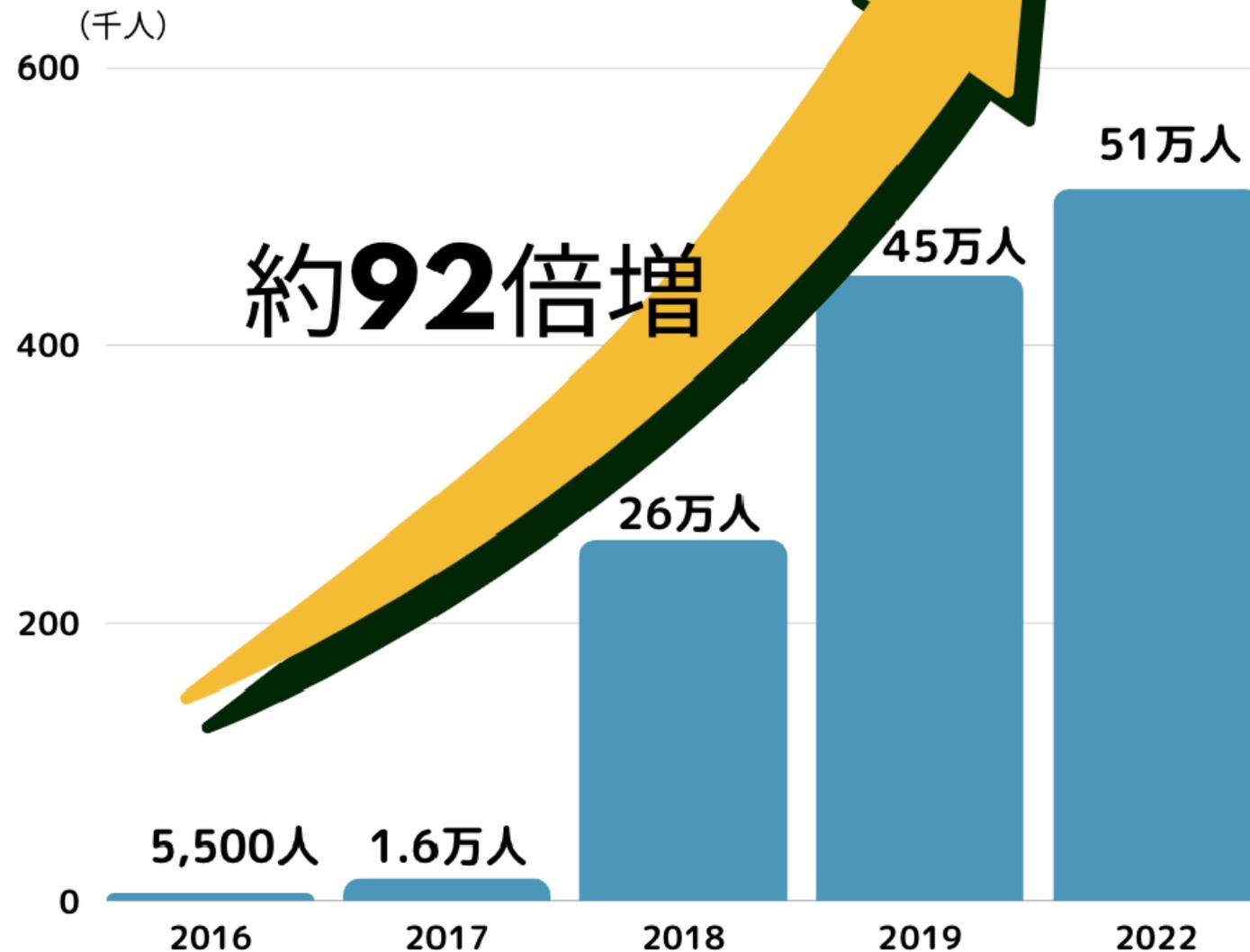
- 一社での採用ではなく、複数社で採用
- 企業の魅力だけでなく地域の魅力を
- 地域内の人材だけでなく、地域外の人材を



来場者数
父母ヶ浜

年間

51
万人



100万人が1回訪れるのではなく、
10万人が10回訪れる街にしよう。

観光・まちづくり

2019年度三豊市関係人口創出事業

地元企業



瀬戸内 works

つなぐ
創造する

都市部連携企業



BIZREACH

ReBITA

ソーシャル&エコ・マガジン
ソトコト



SMOUT

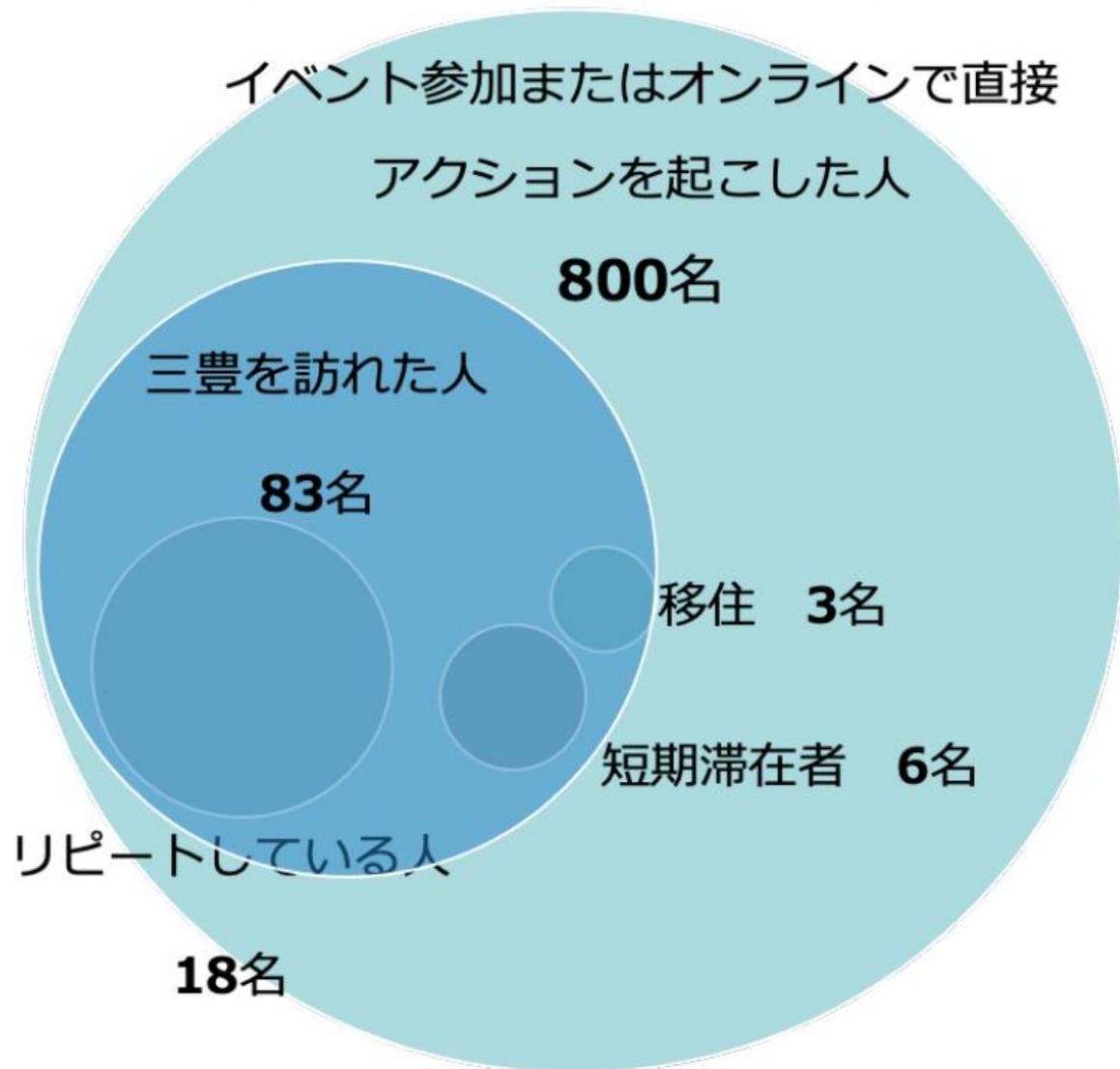
日本仕事百貨

LIFULL



2019年度三豊市関係人口創出事業

瀬戸内LifeExperience FBいいね！**2,479名**



イベント

- ・東京4回
(仕事百貨、リビタ、ソトコト、有楽町micro)
- ・高松2回 (四国若者会議)

オンライン

- ・仕事百貨応募
- ・LIVE SMOUT
- ・SMOUT応募
- ・ビズリーチ応募

三豊ローカルトライアル

- ・6/1~2 (朝大学)
 - ・6/9 (四国若者会議)
 - ・7/20~21・9/5~6・9/7~8・10/5~6
 - ・11/9~10
 - ・12/7~8(ビズリーチ最終オーディション)
- その他、個別対応実施

リピーターの行動

- ・父母が浜PORTでのボランティア
- ・荘内オリーブ農園でのアルバイト
- ・UDON HOUSEでのアルバイト
- ・宗一郎珈琲の視察
- ・三豊メンバー東京での活動時の手伝い
など



瀬戸内ワークスレジデンス GATE (2020.02～)



#お節介付きのシェアハウス #観光以上移住未満 #三豊に関わりたい人材を増やす #まちの人事部
#地域の仕事と住まいとコミュニティをつなぐ #weekendworks #LAC三豊



瀬戸内リファーマーミングハウス SEED



#ベーシックインフラハウス #週3回1日3時間農作業 #半農半X

週3回
朝の3時間
農作業の手伝い



生活の基盤にかかる
費用をサポート

- 家賃
- 光熱費
- 食材・野菜
- 教育（暮らしの大学）



半農半ローカルいうライフスタイル

FARMER



From Kagawa

FARMER



From Kagawa

FARMER



From Nagano

FARMER



From Ishimkawa



約5年間で生まれたプロジェクト数 80以上

